

なのはな米1等比率95%以上!!

ほ場の準備

(1) 耕起～代かき

- ・ほ場の均平が悪いと播種ムラが発生しやすくなります。耕起から砕土・整地の作業は、移植よりも丁寧に行いましょう。
- ・代かきは、少な目の水で稲株等をしっかりとすき込み、ねり過ぎに注意しましょう。

○代かき時期の目安

土質	代かきの目安
砂壤土	播種2～3日前
埴壤土	播種4～5日前

(2) 基肥

基肥は、チッソ成分で移植栽培の1割程度の減肥を目安に施用し、倒伏防止に努めましょう。

○コシヒカリの基肥の目安

	LPss直播コシヒカリ		分施体系の場合 基肥チッソ成分
	施用量	チッソ成分	
砂壤土	33kg/10a程度	6.9 kg/10a	3.5 kg/10a
壤質土	30kg/10a程度	6.3 kg/10a	3.0 kg/10a
粘質土～半湿田	25kg/10a程度	5.3 kg/10a	2.5 kg/10a

注) 大豆跡田では、倒伏の危険性が高いため、コシヒカリの直播は避けましょう。

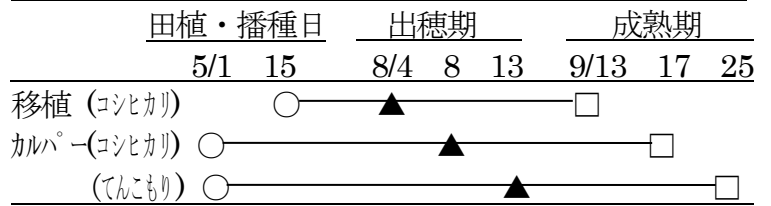
播種

○播種の目安

～目標苗立本数 40～80本/m² (12～24本/m)～

播種適期	4月25日～5月10日
播種量(乾籾)	2.5～3.0kg/10a
1m間播種粒数	28～33粒 (点播:原則60株/坪 設定)

○生育ステージの目安



- ・播種前の落水は、播種作業が午前中の場合は前日の夕方に、午後の場合は当日の早朝を目安とし、土壌条件に応じて行いましょう。
- ・確実に覆土(5～10mmの播種深度を確保)されていることを確認し、種子や肥料の落下量もチェックしましょう。

播種後の水管理

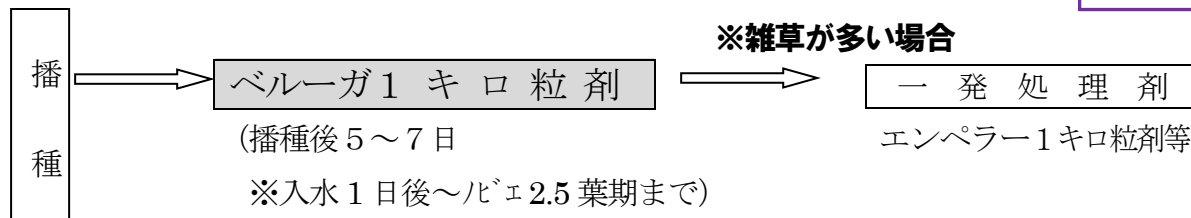
- ・ほ場の透水性に応じ、土壌表面に亀裂が入り渡るまで5～7日程度の田干しを行いましょう。また、強風が吹くなど荒天の場合には、乾き過ぎないように注意しましょう。
- ・田干し後は、**浅水管理**を徹底し、初期分けつ確保に努めましょう。



足を踏み入れ、2～3cm程度しか沈まなくなった頃が入水時期です。

深水管理は苗立ち不良の原因になります!

除草剤の散布



- ・除草剤は、使用時期の範囲内で遅れないように散布しましょう。
- ・田面の亀裂が大きい場合は、ほ場に入水したあと、減水が落ち着いてから散布しましょう。
- ・雑草が多い場合は、2回目の除草剤を散布して、雑草防除を徹底しましょう。

鳥害・初期害虫対策

- カモ** ほ場内に糸やテープ等を張り侵入を防ぎましょう。侵入した場合は、落水し被害を最小限に抑えてください。
- スズメ** 播種後、種籾が露出して見える場合は一度入水し覆土しましょう。侵入した場合は、速やかに入水してください。
- カラス** カラスの飛来が懸念されるほ場では、播種後、ほ場内や周辺に水糸を張り、飛来防止に努めてください。
- 初期害虫** 発生初期にトレボン粒剤2～3kg/10aを散布してください。

春の農作業安全運動実施中 (4月1日～5月31日)

なのはな米1等比率95%以上!!

種子・ほ場の準備

(1) 種子

- ・コーティング後の種子は、発熱による発芽低下防止のため、すぐに苗箱等に薄く広げて十分に乾燥させた後に、保管しましょう。
- ・播種前に必ず種子の発芽率を確認しましょう（発芽率の目安：90%以上）。

(2) 耕起～代かき

- ・ほ場の均平が悪いと播種ムラが発生しやすくなります。耕起から砕土・整地の作業は移植より丁寧に行いましょう。
- ・代かきは、少なめの水で稲株等をしっかりとすき込み、ねり過ぎに注意しましょう。

(3) 基肥

基肥は、チッソ成分で移植栽培の1.0～1.5kg/10aの減肥を目安に施用し、倒伏防止に努めましょう。

○コシヒカリの基肥の目安

	LPss直播コシヒカリ	
	施用量	チッソ成分
砂壤土	30～33kg/10a程度	6.3～6.9 kg/10a
壤質土	28～30kg/10a程度	5.9～6.3 kg/10a
粘質土～半湿田	23～25kg/10a程度	4.8～5.3 kg/10a

注) 倒伏防止のため、土壌条件や前作物を考慮して、施用量を調整しましょう。
(大豆跡田では、コシヒカリの直播は避けましょう。)

播種

○播種の目安

～目標苗立本数 40～60本/m² (12～18本/m)～

播種適期	4月25日～5月10日
播種量(乾籾)	2.5～3.0kg/10a
1m間播種粒数	28～33粒 (点播:原則60株/坪 設定)

- ・代かき後自然落水した状態で播種しましょう。
- ・播種時の硬さは、土壌がある程度締まった状態としましょう。

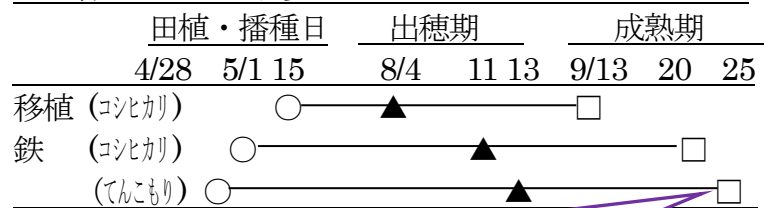
播種時の土壌の硬さは、種子が田面に張り付き、施肥溝が埋まらない程度



種子が埋まると苗立ちが不安定

鉄コーティング直播は、播種が遅くなると刈取時期が遅くなるので、注意しましょう。

○生育ステージの目安

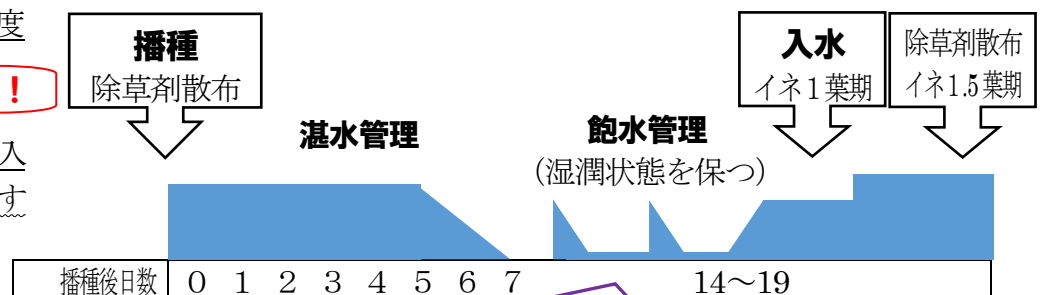


播種後の水管理

- ・除草剤の効果発現のため、播種後5～7日間程度は**湛水管理**を行いましょ。 **倒伏対策のポイント!**

- ・その後は根を土中に貫入させるため、土に亀裂が入らない程度の飽水管理をしましょう(土壌の乾きすぎに注意)。

○水管理のイメージ

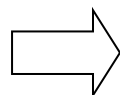


除草剤の散布

播種

(播種時～播種直後)

ベルーガ1キロ粒剤



(イネ1.5葉期～ヒエ2.5葉期まで)

体系是正剤(一発処理剤)

エンペラー1キロ粒剤等

○スズメ等の鳥害が見られた場合は、直ちに湛水しましょう。
○初期害虫の発生が懸念される場合は、出芽揃い後の入水時に**トレボン粒剤**2～3kg/10a 散布しましょう。

播種同時または播種直後に必ず除草剤を散布するとともに、イネ1.5葉期頃に2回目の除草剤を散布して、雑草防除を徹底しましょう。